

Catalyst 9800ワイヤレスコントローラの一般的なワイヤレスクライアント接続の問題のトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ログの収集](#)

[クライアントが接続できない場合のシナリオ](#)

[Web認証クレデンシャルが機能しない](#)

[ポリシープロファイルに有効なVLANが定義されていない](#)

[間違ったパスワード](#)

[RADIUSによって送信されたアクセスコントロールリスト\(ACL\)が9800 WLCに存在しない](#)

[RADIUSによって送信されたVLANが9800 WLCに存在しない](#)

[WLANまたはポリシープロファイルの変更による切断](#)

[クライアントをネットワークから手動で削除する](#)

[EAPタイムアウトが原因で切断されました](#)

[AP無線リセットによる接続解除](#)

[Web認証タイムアウトにより切断されました](#)

[セッションタイムアウトが原因で切断されました](#)

[アイドルタイムアウトが原因で接続解除されました](#)

[クライアントがSSID間を移動した](#)

概要

このドキュメントでは、最も一般的なワイヤレスクライアント接続の問題のシナリオと、Catalyst 9800ワイヤレスコントローラでの問題の解決方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ
- ワイヤレスコントローラへのコマンドラインインターフェイス(CLI)アクセス

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco IOS® XE Gibraltar 16.10以降のソフトウェアとハードウェア

のバージョンに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

ログの収集

WLC 9800 では、ALWAYS-ON トレース機能を利用できます。これにより、クライアント接続に関連するすべてのエラー、警告、および通知レベルのメッセージが常にログに記録され、発生後にインシデントまたは障害状態のログを表示できます。

注：生成されるログの量に応じて、数時間から数日に戻ることができます。

9800 WLCがデフォルトで収集したトレースを表示するには、SSH/Telnet経由で9800 WLCに接続し、次の手順を実行します（セッションがテキストファイルに記録されていることを確認します）。

ステップ 1：問題が発生した時点までのログを追跡できるように、コントローラの現在時刻を確認します。

```
# show clock
```

ステップ 2：システム設定に従って、コントローラバッファまたは外部syslogからsyslogを収集します。これにより、システムの状態とエラー（存在する場合）をすばやく確認できます。

```
# show logging
```

ステップ 3：デバッグ条件が有効になっているかどうかを確認します。

```
# show debugging
IOSXE Conditional Debug Configs:

Conditional Debug Global State: Stop

IOSXE Packet Tracing Configs:

Packet Infra debugs:

Ip Address                               Port
```

-----|-----

注：リストされている条件が表示される場合は、有効な条件（MACアドレス、IPアドレスなど）に遭遇するすべてのプロセスについて、トレースがデバッグレベルでログに記録されていることを意味します。これにより、ログの量が増加します。したがって、アクティブにデバッグを行っていない場合は、すべての条件をクリアすることをお勧めします。

ステップ4：テスト対象のMACアドレスがステップ3の条件としてリストされていないとすると、特定のMACアドレスのalways-on notice levelトレースを収集します。

```
# show logging profile wireless filter { mac | ip } { <aaaa.bbbb.cccc> | <a.b.c.d> } to-file  
always-on-<FILENAME.txt>
```

セッションで内容を表示するか、ファイルを外部 TFTP サーバーにコピーできます。

```
# more bootflash:always-on-<FILENAME.txt>  
or  
# copy bootflash:always-on-<FILENAME.txt> tftp://a.b.c.d/path/always-on-<FILENAME.txt>
```

条件付きデバッグと無線アクティブトレース：

常時オンのトレースでは、調査中の問題のトリガーを判別するのに十分な情報が得られない場合は、条件付きデバッグを有効にして、無線アクティブ(RA)トレースをキャプチャできます。これにより、指定された条件（この場合はクライアントMACアドレス）と対話するすべてのプロセスにデバッグレベルのトレースが提供されます。条件付きデバッグを有効にするには、次の手順を確認します。

ステップ5：有効なデバッグ条件がないことを確認します。

```
# clear platform condition all
```

手順6：モニタするワイヤレスクライアントのMACアドレスのデバッグ条件を有効にします。

このコマンドは、指定されたMACアドレスの監視を30分間（1800秒）開始します。必要に応じて、この時間を最大 2085978494 秒まで増やすことができます。

```
# debug wireless mac <aaaa.bbbb.cccc> {monitor-time <seconds>}
```

注：一度に複数のクライアントをモニタするには、debug wireless macを実行します コマンドをmacアドレスごとに発行します。

注：ターミナルセッションでは、クライアントアクティビティの出力は表示されません。これは、後で表示できるように内部でバッファされているためです。

手順 7：監視する問題または動作を再現します。

ステップ 8：デフォルトまたは設定されたモニタ時間がアップする前に問題が再現された場合は、デバッグを停止します。

```
# no debug wireless mac <aaaa.bbbb.cccc>
```

モニタ時間が経過するか、ワイヤレスのデバッグが停止すると、9800 WLCは次の名前のローカルファイルを生成します。

```
ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log
```

ステップ 9：MAC アドレスアクティビティのファイルを収集します。 次のいずれかをコピーできます。 ra trace .log 外部サーバに送信するか、出力を画面に直接表示します。

RA トレースファイルの名前を確認します。

```
# dir bootflash: | inc ra_trace
```

ファイルを外部サーバーにコピーします。

```
# copy bootflash:ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log  
tftp://a.b.c.d/ra-FILENAME.txt
```

内容を表示します。

```
# more bootflash:ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log
```

ステップ 10：根本原因がまだ明らかでない場合は、デバッグレベルのログのより詳細なビューである内部ログを収集します。クライアントを再度デバッグする必要はありません。これは、すでに収集されて内部で保存されているデバッグログをさらに詳しく調べるためです。

```
# show logging profile wireless internal filter { mac | ip } { <aaaa.bbbb.cccc> | <a.b.c.d> }  
to-file ra-internal-<FILENAME>.txt
```

注：このコマンド出力は、すべてのプロセスのすべてのログレベルのトレースを返し、非常に膨大です。これらのトレースの解析をCisco TACに依頼します。

次のいずれかをコピーできます。 ra-internal-FILENAME.txt 外部サーバに送信するか、出力を画面に直接表示します。

ファイルを外部サーバーにコピーします。

```
# copy bootflash:ra-internal-<FILENAME>.txt tftp://a.b.c.d/ra-internal-<FILENAME>.txt
```

内容を表示します。

```
# more bootflash:ra-internal-<FILENAME>.txt
```

ステップ 11デバッグ条件を削除します。

```
# clear platform condition all
```

注：トラブルシューティングセッションの後は、必ずデバッグ条件を削除してください。

クライアントが接続できない場合のシナリオ

Web認証クレデンシャルが機能しない

ログ例：

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [27915]: UUID: 100000000015b, ra: 15,  
(info): [e4b3.1851.90ff:capwap_90800003] Authc failure from WebAuth, Auth event fail
```

理由:

- クライアントは有効な資格情報を使用していません
- 9800 WLCにはデフォルトの認可ネットワークが定義されていません

考えられる解決策:

- クライアントが有効なクレデンシャルを使用していることを確認します
- デフォルトの認可ネットワーク方式を追加する

GUI：

移動先 Configuration > Security > AAA > AAA Method List > Authorization > + Add 次に、これらのパラメータを使用して新しい認可方式を作成します。

Quick Setup: AAA Authorization

Method List Name*

Type*

Group Type

Available Server Groups: radius, ldap, tacacs+, ISE-KCG-grp

Assigned Server Groups:

Buttons: Cancel, Save & Apply to Device

CLI :

```
# config t
# aaa authorization network default local
```

ポリシープロファイルに有効なVLANが定義されていない

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15, (ERR):
EPM_PLUGIN_VLAN_ERR: [HDL = 0x0] Unable to get active_feature_ctx for vlan group name YYYY/DD/MM
HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [sanet-shim-miscellaneous] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15,
(ERR): MAC: 0874.0277.1345 Error in fetching vlans YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}:
[sanet-shim-miscellaneous] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15, (ERR): MAC: 0874.0277.1345
building Mobile Announce Vlanid payload failed
```

理由:

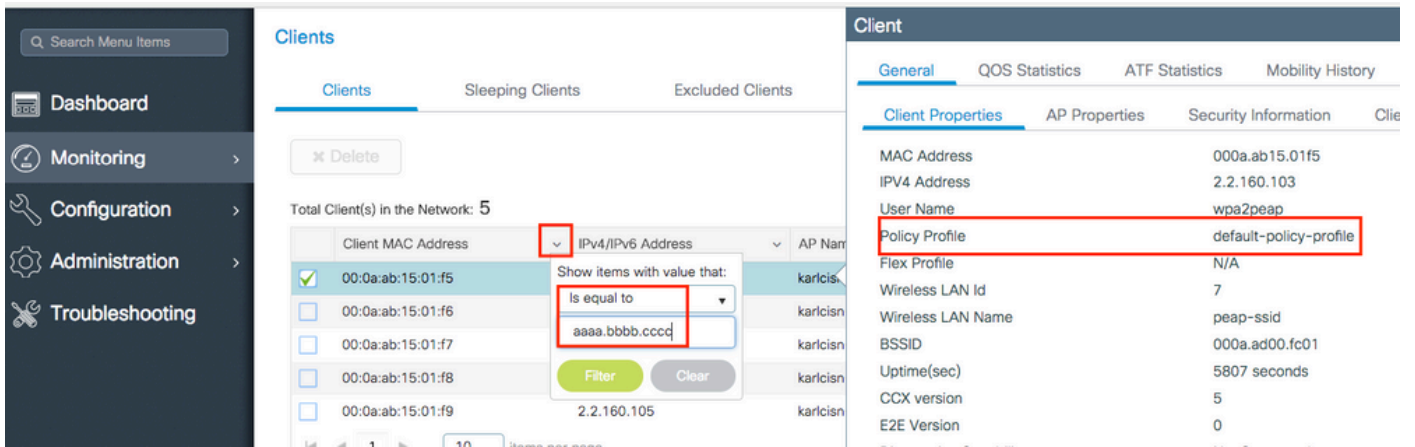
WLANに割り当てられたポリシープロファイルに有効なVLANが定義されていない。

ソリューション :

1.クライアントが使用するポリシープロファイルを確認します。

GUI :

移動先 Monitoring > Wireless > Clients > Client row > Client Properties (macアドレスを使用して特定のクライアントを検索するオプション)。



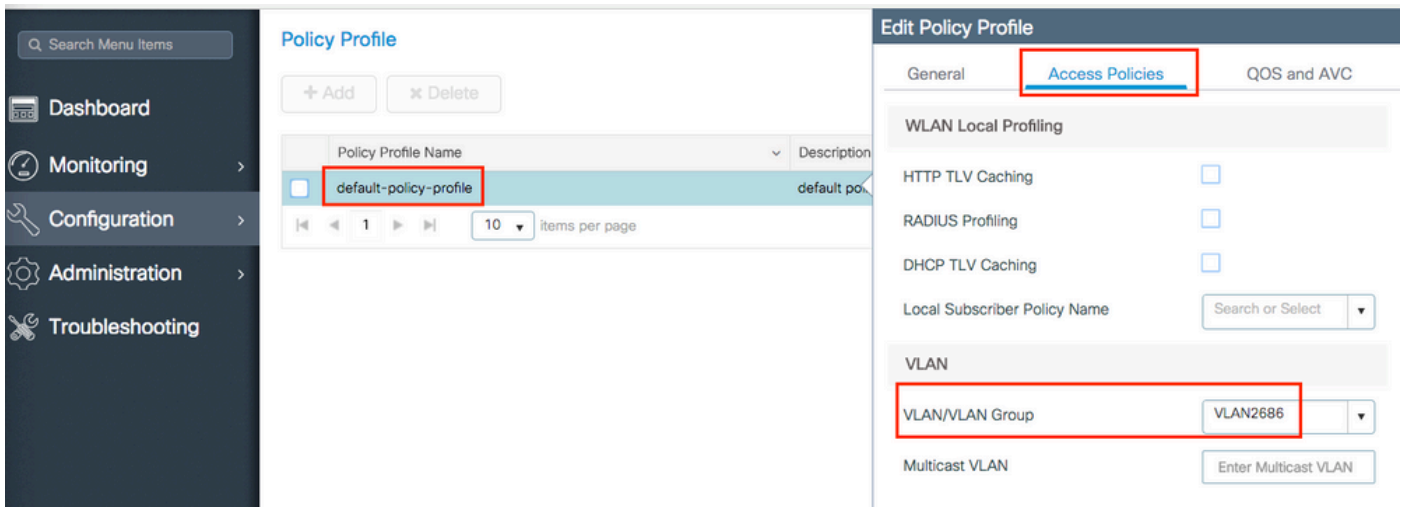
CLI :

```
# show wireless client mac-address <aaaa.bbbb.cccc> detail | inc Policy Profile
Policy Profile : default-policy-profile
```

2. そのポリシープロファイルに割り当てられているVLANを確認します。

GUI :

移動先 Configuration > Tags & Profiles > Policy > Policy Profile row > Access Policies .



CLI :

```
# show wireless profile policy detailed default-policy-profile | inc VLAN
VLAN : VLAN2686
```

3. VLANパラメータのVLAN名またはVLAN IDが有効でアクティブであることを確認します。

GUI :

移動先 Configuration > Layer2 > VLAN > VLAN .

Search Menu Items

- Dashboard
- Monitoring
- Configuration**
- Administration
- Troubleshooting

VLAN

SVI **VLAN** VLAN Group

+ Add x Delete

VLAN ID	Name	Status
<input type="checkbox"/> 1	default	active
<input type="checkbox"/> 210	VLAN0210	active
<input type="checkbox"/> 2600	VLAN2600	active
<input type="checkbox"/> 2601	VLAN2601	active
<input type="checkbox"/> 2602	VLAN2602	active
<input type="checkbox"/> 2686	VLAN2686	active

CLI :

```
# show vlan brief
```

```

VLAN Name                Status    Ports
-----
1    default                active    Te0/0/2, Te0/0/3
210  VLAN0210                active
1002 fddi-default            act/unsup
1003 token-ring-default    act/unsup
1004 fddinet-default       act/unsup
1005 trnet-default        act/unsup

VLAN Name                Status    Ports
-----
2600 VLAN2600                active
2601 VLAN2601                active
2602 VLAN2602                active
2686 VLAN2686              active

```

注：VLAN名を使用する場合は、大文字と小文字が区別されるので、VLAN名がVLAN名のVLAN名と完全に同じであることを確認してください。 show vlan brief コマンドが表示されない場合もあります。

4. 必要に応じてVLANを修正します。

GUI :

戻る Configuration > Tags & Profiles > Policy > Policy Profile row > Access Policies VLANを修正します。

CLI :

```

# config t
# wireless profile policy default-policy-profile
# shutdown # vlan <vlan-# or vlan-name>
# no shutdown

```


間違ったパスワード

ログ例：

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-keymgmt] [27782]: UUID: 1000000000088, ra: 15, (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Keymgmt: Failed to validate eapol mic. MIC mismatch. YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-keymgmt] [27782]: UUID: 1000000000088, ra: 15, (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Keymgmt: Failed to validate eapol key m2. MIC validation failed
```

理由:

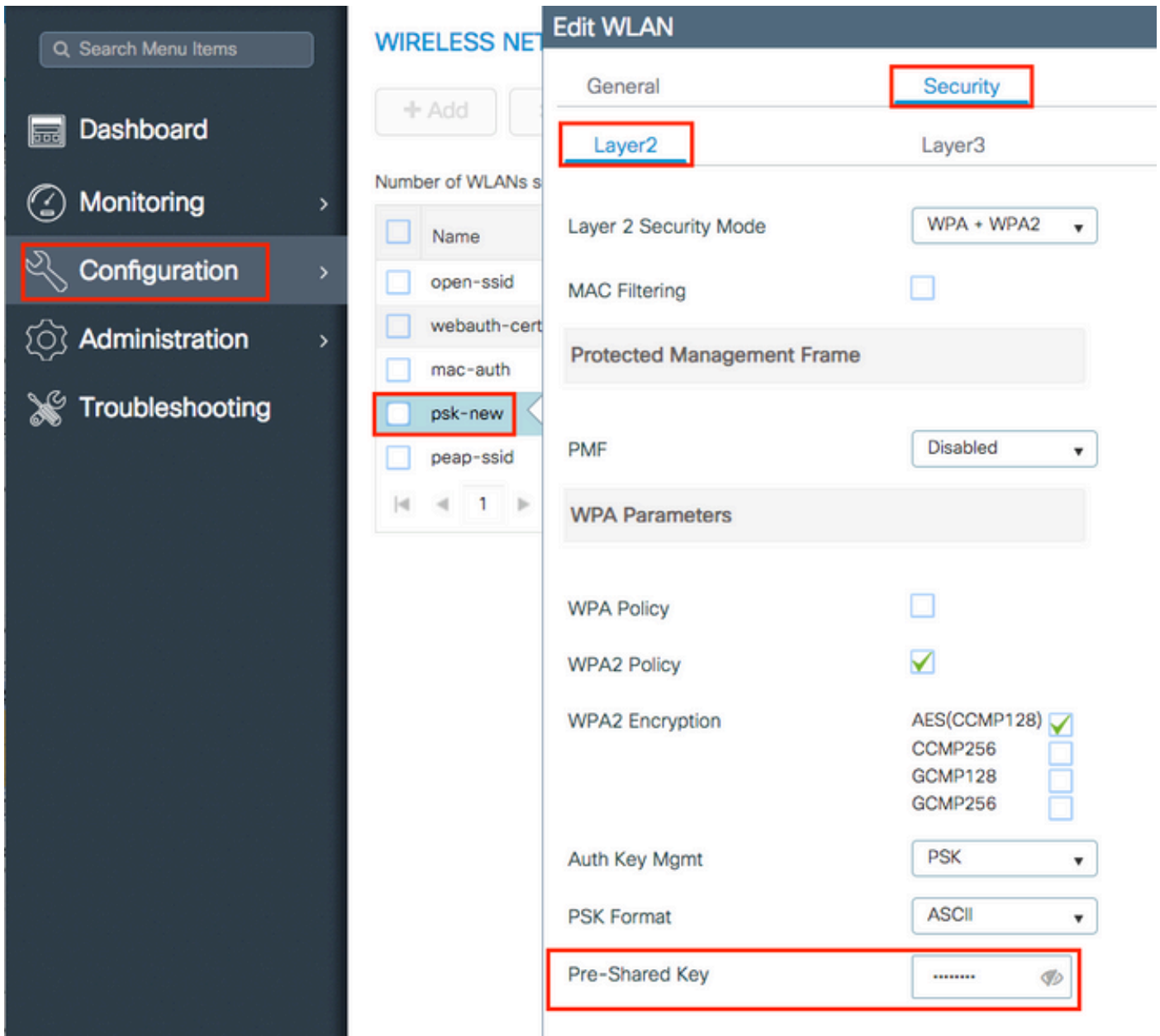
クライアントが誤ったパスワードを入力している。

考えられる解決策:

- エンドポイントデバイスのパスワードを修正する
- SSIDのパスワードを修正する

GUI：

移動先 Configuration > Wireless > WLANs > WLAN name > Security > Layer2 、 パスワードを修正します。



CLI :

```
# config t
# wlan <wlan-name>
# shut
# security wpa psk set-key ascii 0 <clear-text-password>
# no shut
```

RADIUSによって送信されたアクセスコントロールリスト(ACL)が9800 WLCに存在しない

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm-ac1] [8104]: (ERR): ACL acl-sent-by-ise is
missing in configuration for mac e4b3.187c.3058
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm-ac1] [8104]: (ERR): Unable to parse EPM
attributes
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
```

```
EV_PLUGIN_CONF
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [8104]: (ERR): Error in activating feature (EPM
ACL PLUG-IN)
.
.
.
EPM Data Base:
Number of Authz_info: 2
Authz info 1 details
Number of feat info: 2, State: Success, Priority: 254
EPM Vlan PLUG-IN Status: Success
VLAN Group: VLAN2602
VLAN-ID: 2602
SM Reauth PLUG-IN Status: Success
Authz info 2 details
Number of feat info: 4, State: Fail, Priority: 100
EPM MISC PLUG-IN Status: Success
Anchor Vlan: 0
EPM ACL PLUG-IN Status: Activate Failure
SM ACCOUNTING PLUG-IN Status: Success
linksec Status: Success
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq-lib] [8104]: (note): already
started radioactive trace on key:[e4b3.187c.3058]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
EV_SVM_APPLY_UP_FAIL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] SM unable to apply User Profile for 0x1A000004 - 'Subsystem(4)'
detected the 'fatal' condition 'Code(47)'
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Unable to process authc result for 0x1A000004 - success
handling failed
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:3
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8104]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
client authz result: FAILURE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-exclusion] [8104]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 Add client to exclusionlist, sending ipc to add client to client exclusion
table, reason: ACL failure, timeout: 60, AP: MAC: f07f.06ee.f590
```

理由:

RADIUSサーバから送信されたACLが9800 WLC上に存在しない。

考えられる解決策:

- 正しいACL名を送信するようにRADIUSサーバの設定を修正する
- 不足しているACLを9800 WLCに追加する

RADIUSによって送信されたVLANが9800 WLCに存在しない

口グ例:

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [8104]: (ERR): Error in activating feature (EPM
Vlan PLUG-IN)
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event EV_START_CALL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8104]: (ERR):
EPM Data Base:
```

```
Number of Authz_info: 2
Authz info 1 details
Number of feat info: 2, State: Success, Priority: 254
EPM Vlan PLUG-IN Status: Conflict
SM Reauth PLUG-IN Status: Success
Authz info 2 details
Number of feat info: 4, State: Activate, Priority: 100
EPM MISC PLUG-IN Status: Success
Anchor Vlan: 0
SM ACCOUNTING PLUG-IN Status: Success
EPM Vlan PLUG-IN Status: Activate Failure
VLAN Group: vlan-sent-by-ise
VLAN-ID: 0
linksec Status: Success
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
EV_SVM_APPLY_UP_FAIL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] SM unable to apply User Profile for 0x0E000005 - 'Subsystem(4)'
detected the 'fatal' condition 'Code(47)'
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Unable to process authc result for 0x0E000005 - success
handling failed
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:3
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8104]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
client authz result: FAILURE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-exclusion] [8104]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Add client to exclusionlist, sending ipc to add client to client exclusion table, reason: VLAN
failure, timeout: 60, AP: MAC: f07f.06ee.f590
```

理由:

RADIUSサーバから送信されたVLANが9800 WLC上に存在しない。

考えられる解決策:

- 正しいVLAN名/IDを送信するようにRADIUSサーバ設定を修正する
- 不足しているVLANを9800 WLCに追加する

WLANまたはポリシープロファイルの変更による切断

ログ例:

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8522]: (note): Mcast: Sent L2
MGID 2602 DEL to AP vap_id 2
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [apmgr-bssid] [8522]: (ERR): 00c8.8b26.d790 Radio:0
BSSID:1 - Bssid ifid is not created so no need to push data to fman
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 5, CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [8522]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8522]: (ERR): MAC:
```

```
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [multicast-main] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-iplearn] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCN[0]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-transition] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [8522]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8522]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8522]: (info):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 /
0xfb6000001 - term: service-unavailable, abort: Unknown, disc: session disconnect
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute :
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 5,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

理由:

GUIで変更が行われたか、SSIDまたはポリシープロファイルが手動で無効にされました。

ソリューション:

これは正常な動作であり、SSIDやポリシープロファイルを実稼働時間中に変更することは避けてください。

クライアントをネットワークから手動で削除する

ログ例:

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 12, CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCN[0]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [8522]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8522]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [multicast-main] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-iplearn] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
```

```
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-transition] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [8522]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8522]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8522]: (info):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 /
0x30000003 - term: admin-reset, abort: Unknown, disc: session disconnect
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute :
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 12,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

理由:

クライアントは、次のいずれかのCLIを使用してネットワークから手動で削除されました。

```
# wireless client mac-address aaaa.bbbb.cccc deauthenticate
```

またはGUIを使用して次の操作を行います。

The screenshot shows a network management interface. On the left is a dark sidebar with menu items: Dashboard, Monitoring (highlighted with a red box), Configuration, Administration, and Troubleshooting. The main content area is titled 'Clients' and has three tabs: 'Clients' (highlighted with a red box), 'Sleeping Clients', and 'Excluded Clients'. Below the tabs is a blue 'Delete' button (highlighted with a red box). A summary line reads 'Total Client(s) in the Network: 1'. Below this is a table with columns: Client MAC Address, IPv4/IPv6 Address, and AP Name. The table contains one entry: e4:b3:18:7c:30:58, 172.16.1.253, and 3702-02. A red box highlights the checked checkbox in the first column of this row. At the bottom, there are navigation arrows and a dropdown menu set to '10 items per page'.

ソリューション :

なし。ユーザが開始する通常の動作。

EAPタイムアウトが原因で切断されました

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [errmsg] [8681]: (note): %DOT1X-5-FAIL: Authentication
failed for client (0874.0277.1345) with reason (Timeout) on Interface capwap_90800003
AuditSessionID 34AD580A0000000D7F735399
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authc failure from Dot1X, Auth event timeout
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] (Re)try failed method Dot1X - 0874.0277.1345
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Retrying (count 3) method dot1x
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Deleting the client, reason: 7, CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT, Client state
S_CO_L2_AUTH_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_L2_AUTH_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-transition] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
MMIF FSM transition: S_MA_INIT -> S_MA_LOCAL_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-client] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 Client
not present in DB. Responding to CO with Delete Ack
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for 0874.0277.1345 /
0x30000003 - term: supplicant-restart, abort: Unknown, disc: authorization failure
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_DOT1XAUTH_PENDING -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 7,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS -> S_AUTHIF_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet eventQ: EAP_CORE_MQ,
message:2
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

理由:

クライアントが、EAP要求タイムアウト間隔またはEAP要求の最大リトライ回数の間に9800 WLCから送信された拡張認証プロトコル(EAP)パケットに応答しない。

考えられる解決策:

- ワイヤレスクライアントドライバを最新のものに更新する
- ワイヤレスクライアントがRADIUS証明書を信頼することを確認します。
- EAP-Request Timeoutおよび/またはEAP-Request Max Retriesを増やす

CLI :

```
# config t
# wireless security dot1x request retries <0-20>
# wireless security dot1x timeout <1-120 seconds>
```

GUI :

移動先 Configuration > Security > Advanced EAP 必要な設定をカスタマイズします。

AP無線リセットによる接続解除

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [apmgr-capwap-config] [8621]: (info): f07f.06ee.f590
Radio: 1 is Operationally DOWN.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [apmgr-db] [8621]: (note): MAC: f07f.06ee.f590 Radio 1
is disabled, on receiving change state event message from AP
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [radio-history-reset] [8621]: (info): Radio reset of
the AP f07f.06ee.f590 Slot:1 Band:802.11a due to Cause:0, Detailed Cause : 56 - Interface UP for
Channel Change
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCd[1]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 5, CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dpath_svc] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-transition] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-client] [8621]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [wncd_1] [8621]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [auth-mgr] [8621]: (info):
[e4b3.187c.3058:capwap_90400003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 /
0xf89000008 - term: service-unavailable, abort: Unknown, disc: session disconnect
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 5,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

理由:

クライアントが関連付けられたAPでチャネルまたは電力が変更され、無線がリセットされました

。

考えられる解決策:

- これは正常な動作です
- 9800 WLCでチャンネル変更を許可する頻度を設定できます

CLI :

```
# config t
# ap dot11 { 5ghz | 24ghz } rrm channel dca interval <0-24>

Valid values 1,2,3,4,6,8,12 and 24 hours, 0 = 10 minutes (default)
```

GUI :

移動先 **Configuration > Radio Configurations > RRM > 5 GHz Band/2.4 GHz Band > DCA > Increase Interval Setting.**

Web認証タイムアウトにより切断されました

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authc failure from WebAuth, Auth event no-response
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:6
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_AUTHC_FAILED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] AUTHC_FAIL - unauthorize by default
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8681]: (ERR): Authc failure for
mac 0874.0277.1345, username , audit session id 34AD580A0000000E7FFA4ED8, Failure reason: No
Response from Client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Signalling Authc fail for client 0874.0277.1345
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [errmsg] [8681]: (note): %SESSION_MGR-5-FAIL:
Authorization failed or unapplied for client (0874.0277.1345) on Interface capwap_90800003
AuditSessionID 34AD580A0000000E7FFA4ED8. Failure reason: Authc fail. Authc failure reason: No
Response from Client.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authz failed/unapplied for 0x08000004 (0874.0277.1345), method:
webauth. Signal switch PI.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_AUTHZ_FAILED
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING -> S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 L3
Authentication FAIL.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING -> S_WAIT_FOR_CO_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8681]: (ERR): WLAN profile =
prof-name, Policy profile = default-policy-profile, AP name = AP1702-05
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Deleting the client, reason: 0, CO_CLIENT_DELETE_REASON_NONE, Client state
S_CO_L3_AUTH_IN_PROGRESS
```

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_NONE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_L3_AUTH_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8681]: (ERR): MAC:
0874.0277.1345 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [multicast-main] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-iplearn] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dpath_svc] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-transition] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-client] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for 0874.0277.1345 /
0x08000004 - term: none, abort: Unknown, disc: (default)
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [aaa-attr-inf] [8681]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [aaa-attr-inf] [8681]: (info): [ Applied attribute :
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_WAIT_FOR_CO_DELETE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
0874.0277.1345 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCd[2]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

理由:

クライアントは、許可された時間 (約120秒) 内にWeb認証を完了しませんでした。

ソリューション :

クライアントが120秒以内にWeb認証を完了することを確認します。

セッションタイムアウトが原因で切断されました

口グ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 23, CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCd[1]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8621]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [multicast-main] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
```

```
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-iplearn] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dpath_svc] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-transition] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-client] [8621]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_SANET_DELETED -> S_AUTHIF_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 23,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

理由:

クライアントはセッションタイムアウトに達しました。

考えられる解決策:

- これは正常な動作です
- SSIDに関連付けられたポリシープロファイルセッションタイムアウトを増やす

CLI :

```
# config t
# wireless profile policy <policy-profile-name>
# shudtow
# session-timeout <20-86400 seconds>
# no shutdown
```

GUI :

移動先 Configuration > Tags & Profiles > Policy > Policy Profile Name > Advanced > WLAN Timeout 必要に応じてタイマーをカスタマイズします。

アイドルタイムアウトが原因で接続解除されました

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_MN_IDLE_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [7807]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
```

```
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

理由:

クライアントは、アイドルタイムアウトが設定されたインターバルの間にトラフィック (または十分なトラフィック) を送信しませんでした。

考えられる解決策:

- これは正常な動作です
- SSIDに関連付けられたポリシープロファイルのアイドル設定のカスタマイズ

CLI :

```
# config t
# wireless profile policy <policy-profile-name>
# shutdown
# idle-timeout <15-100000 seconds>
# idle-threshold <0-4294967295 bytes>
# no shutdown
```

GUI :

移動先 Configuration > Tags & Profiles > Policy > Policy Profile Name > Advanced > WLAN Timeout 必要に応じてアイドル設定をカスタマイズします。

注:アイドルしきい値を設定しない場合、クライアントはアイドルタイムアウト期間内に任意の量のトラフィックを送信して、接続解除されないようにする必要があります。アイドルしきい値を設定した場合、クライアントはアイドルタイムアウトの間に切断されないように、そのバイト量を送信する必要があります (つまり、アイドルしきい値を10バイト、アイドルタイムアウトを30秒に設定した場合、無線クライアントはネットワークから切断されないように、30秒ごとに少なくとも10バイトのトラフィックを送信する必要があります)。

クライアントがSSID間を移動した

ログ例 :

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Association received. BSSID f07f.06ee.f59d, old BSSID f07f.06ee.f59e, WLAN 1, Slot 1 AP
f07f.06ee.f590, 3702-02
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
Failed to start dot11 processing. Failed to populate client record in DB
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_WLAN_CHANGE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
```

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [7807]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {fman_fp_F0-0}{1}: [wireless-client] [10254]: UUID: 1000000006930, ra: 5
(note): WLCLIENT 0xa0000002 pd_hdl 0x33 AOM delete succeeded
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa0000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8009]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Association received. BSSID 00c8.8b26.d79d, old BSSID 0000.0000.0000, WLAN 1, Slot 1 AP
00c8.8b26.d790, AP-1700-x
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8009]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: client_orch_sm_state__none -> S_CO_ASSOCIATING
```

理由:

クライアントはSSIDに接続され、別のSSIDに移動されました。

考えられる解決策:

- 正常な動作
- クライアントから2番目のSSIDを削除します

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。